

技師長承認	委員会審査	記録作成
印	印	印
年 月 日	年 月 日	年 月 日

学会発表

1. 迎信孝, 森岡隆人, 酒田あゆみ, 上原平, 飯原弘二. HF0 解析により発作起始域を同定し、皮質切除および MST を併用して良好な転帰が得られた右前頭・頭頂葉てんかんの 1 例, 第 42 回日本てんかん外科学会, 東京都, 2019/01/24-2019/01/24 (ポスター発表)
2. 平川加寿美, 河原吾郎, 大竹沙矢香, 佐藤翼, 堤真希, 花田麻美, 伊藤真実, 河村美希, 藤田睦子. 食道裂孔ヘルニアの左房圧排が原因となったうっ血性心不全の 1 例, JSS 九州第 26 回地方会学術集会, 福岡市, 2019/01/27-2019/01/27 (口頭発表)
3. 服部佳奈子, 相原正宗, 木部泰志, 諸熊由子, 西田留梨子, 清祐麻紀子, 堀田多恵子, 康東天. クロモアガー mSuperCARBA 生培地に発育したカルバペネマーゼ非産生腸内細菌科細菌の検討, 第 30 回日本臨床微生物学会総会・学術集会, 東京都, 2019/02/01-2019/02/03 (ポスター発表)
4. 木部泰志, 諸熊由子, 西田留梨子, 清祐麻紀子, 堀田多恵子, 康東天. VITEK MS が同定に有用であった *Exophiala dermatitidis* 菌血症の 1 例, 第 30 回日本臨床微生物学会総会・学術集会, 東京都, 2019/02/01-2019/02/03 (ポスター発表)
5. 康東天. 微生物検査の未来と自動化, 第 30 回日本臨床微生物学会総会・学術集会, 東京都, 2019/02/01-2019/02/03 (招待講演)
6. 持丸朋美, 山下有加, 諸熊由子, 西田留梨子, 清祐麻紀子, 下野信行, 堀田多恵子, 康東天. 環境培養が有用であった ESBL 産生 *Klebsiella pneumoniae* の院内伝播事例, 第 30 回日本臨床微生物学会総会・学術集会, 東京都, 2019/02/01-2019/02/03 (ポスター発表)
7. 西田留梨子, 下野信行, 諸熊由子, 清祐麻紀子, 堀田多恵子, 康東天. 当院血液内科における ESBL 産生菌の分離状況と血流感染症の薬剤耐性に関する検討, 第 30 回日本臨床微生物学会総会・学術集会, 東京都, 2019/02/01-2019/02/03 (ポスター発表)
8. 大野真依, 木部泰志, 諸熊由子, 西田留梨子, 清祐麻紀子, 堀田多恵子, 康東天. *Clostridioides difficile* 感染症診断における Xpert C. difficile の有用性の評価, 第 30 回日本臨床微生物学会総会・学術集会, 東京都, 2019/02/01-2019/02/03 (ポスター発表)
9. 相原正宗, 西田留梨子, 清祐麻紀子, 堀田多恵子, 康東天. 抗菌薬投与中の 3 症例から検出されたカルバペネマーゼ非産生 *Klebsiella pneumoniae* における薬剤感受性と外膜タンパク質の解析, 第 30 回日本臨床微生物学会総会・学術集会, 東京都, 2019/02/01-2019/02/03 (ポスター発表)
10. 康東天. 臨床検査におけるイノベーションと今後への期待, 日本臨床検査医学会・日本臨床化学会/第 15 回中国四国支部合同地方会, 岡山市, 2019/02/16-2019/02/16 (招待講演)

11. 矢野貴久, 森日登美, 安永幸枝, 小林里沙, 長野沙保里, 服部佳奈子, 諸熊由子, 清祐麻紀子, 神野俊介, 豊田一弘, 下野信行. リアルタイム浮遊菌カウンタ BioTrak を用いた空気清浄度評価と病棟の環境整備, 第 34 回日本環境感染学会総会・学術集会, 神戸市, 2019/02/22-2019/02/23 (口頭発表)
12. 清祐麻紀子. CDI 診断: Two-step アルゴリズム, 第 34 回日本環境感染学会総会・学術集会, 神戸市, 2019/02/22-2019/02/23 (招待講演)
13. 清祐麻紀子. Meet the expert⁸ 微生物検査による感染症診断: 興味ある症例, 第 34 回日本環境感染学会総会・学術集会, 神戸市, 2019/02/22-2019/02/23 (招待講演)
14. 酒田あゆみ. 頭蓋内外脳波同時記録の運用, 第 6 回全国てんかんセンター協議会総会, 長崎市, 2019/02/23-2019/02/24 (招待講演)
15. 酒田あゆみ. 必見! みんなのためのビデオ脳波モニタリング中の安全対策と発作対応イントロダクション, 第 6 回全国てんかんセンター協議会総会, 長崎市, 2019/02/23-2019/02/24 (招待講演)
16. 渡邊恵利子. 九州大学病院の工夫, 第 6 回全国てんかんセンター協議会総会, 長崎市, 2019/02/23-2019/02/24 (招待講演)
17. 岩切優子, 酒本美由紀, 堀田多恵子, 康東天. 尿中 L-FABP 測定試薬 ノルディア L-FABP の性能評価, 第 64 回日本臨床検査医学会九州地方会/第 30 回日本臨床化学会九州支部総会合同総会, 福岡市, 2019/03/02-2019/03/02 (口頭発表)
18. 石垣卓也, 山中基子, 酒本美由紀, 堀田多恵子, 康東天. Accuraseed におけるトロポニン T および PCT の基礎性能評価, 第 64 回日本臨床検査医学会九州地方会/第 30 回日本臨床化学会九州支部総会合同総会, 福岡市, 2019/03/02-2019/03/02 (口頭発表)
19. 大野真依, 木部泰志, 持丸朋美, 西田留梨子, 清祐麻紀子, 堀田多恵子, 康東天. *Clostridioides difficile* 感染症診断における Xpert C. *difficile* の有用性の評価, 第 64 回日本臨床検査医学会九州地方会/第 30 回日本臨床化学会九州支部総会合同総会, 福岡市, 2019/03/02-2019/03/02 (口頭発表)
20. 片山美希, 木下靖子, 甲斐克也, 牛之濱さやか, 渡邊恵利子, 前田トモ子, 酒田あゆみ, 堀田多恵子, 康東天. 術前肺機能検査の省力化に向けた取り組み, 第 64 回日本臨床検査医学会九州地方会/第 30 回日本臨床化学会九州支部総会合同総会, 福岡市, 2019/03/02-2019/03/02 (口頭発表)
21. 松島雄一, 高橋和也, 瀬戸山大樹, 康東天. ミトコンドリアマトリクスに局在するプロテアーゼ Lon によるタンパク質の可溶性制御, 日本農芸化学会 2018 年度大会, 名古屋市, 2019/03/15-2019/03/18 (口頭発表)
22. 康東天. メタボローム解析によるうつ病のバイオマーカー探索: うつ病スクリーニン

- グシステムの開発に向けて，日本薬学会第 139 年会，千葉市，2019/03/20-2019/03/22
(招待講演)
23. 松島雄一，高橋和也，瀬戸山大樹，康東天. ミトコンドリアマトリクスに局在するプロテアーゼ Lon によるタンパク質の可溶性制御，日本農芸化学会 2019 年度大会，東京都，2019/03/24-2019/03/27 (口頭発表)
 24. 迎伸孝，森岡隆人，酒田あゆみ，上原平，飯原弘二. 長い time window を用いた時間周波数帯域解析により発作時高周波律動を同定し、皮質切除および MST 併用して良好な転帰を得られた右前頭-頭頂葉てんかんの一例，第 26 回九州山口てんかん外科研究会，福岡市，2019/03/30-2019/03/30 (口頭発表)
 25. 堀田多恵子. 平成 29 年度全国国立大学病院検査部実態調査 DB 利用の留意点，第 57 回全国国立大学病院臨床検査技師会総会，佐賀市，2019/05/09-2019/05/10 (口頭発表)
 26. 丸山奏恵，酒田あゆみ，渡邊恵利子，前田トモ子，堀田多恵子. 当院における脳波電極装着の習熟度評価，第 68 回日本医学検査学会，下関市，2019/05/18-2019/05/19 (口頭発表)
 27. 野田望，松本信也，堀田多恵子. 血栓性素因遺伝子検査における Long PCR 法を用いた省力化への試み，第 68 回日本医学検査学会，下関市，2019/05/18-2019/05/19 (口頭発表)
 28. 康東天. For IFCC authorization of “indirect” method, International Federation of Clinical Chemistry General Conference(IFCC) Committee on Reference Interval and Decision Limit (C-RIDL) report, バルセロナ, 2019/05/19-2019/05/19 (招待講演)
 29. 杉尾綾花，山口恭子，前田茜，榎本麻里，青木香苗，堀田多恵子，康東天. カラム法における DAT と血清 IgG 値の関係についての検討，第 67 回日本輸血細胞治療学会学術総会，熊本市，2019/05/23-2019/05/25 (口頭発表)
 30. 松本信也. 日本人におけるプロテイン C p. Lys193del の臨床的意義，第 41 回日本血栓止血学会学術集会，津市，2019/06/20-2019/06/22 (招待講演)
 31. 川満紀子，服部雄城，荒木猛，深川良隆，大久保文彦，西浦明彦. 福岡県における尿沈渣フォトサーベイの現状 ー日臨技精度管理調査と九州精度管理調査の結果解析ー，第 29 回福岡県医学検査学会，飯塚市，2019/06/30-2019/06/30 (口頭発表)
 32. 前田茜，青木香苗，榎本麻里，杉尾綾花，山口恭子，堀田多恵子. Lewis 血液型陰性者の不必要な CA19-9 測定削減を目指した検討，第 29 回福岡県医学検査学会，飯塚市，2019/06/30-2019/06/30 (口頭発表)
 33. 康東天. 臨床検査情報共有化の基盤整備，第 5 回クリニカルバイオバンクシンポジウ

- ム, 福岡市, 2019/07/05-2019/07/07 (招待講演)
34. 川満紀子. ファブリー病での尿沈渣検査におけるマルベリー細胞・小体の検出, 第 15 回日本ファブリー病フォーラム 2019, 東京都, 2019/07/28-2019/07/28 (招待講演)
 35. 内海健. 外部環境に応じたがん幹細胞様変化と抗生剤治療の可能性, 第 7 回癌と代謝研究会, 仙台市, 2019/08/01-2019/08/02 (招待講演)
 36. 榎本麻里, 前田茜, 栢尾綾花, 蒲原香苗, 山口恭子, 堀田多恵子, 康東天. Prediction of Le(a-b-) Patients from CA19-9 Values for Avoiding Unnecessary Repeating of CA19-9 Test, The 57th Congress of Korean Association of Medical Technologists and International Symposium, 平昌, 2019/08/30-2019/08/31 (ポスター発表)
 37. 植柳泰, 門司宜久, 松本信也, 瀬戸山大樹, 堀田多恵子, 康東天. 新生児マスキリーニング対象の有機酸代謝異常症の鑑別を目的とした LC-MS による有機酸分析法の検討, 第 44 回日本医用マススペクトル学会年会, 名古屋市, 2019/09/12-2019/09/13 (ポスター発表)
 38. 康東天. JCCLS Common Reference intervals in Japan, The 30th World Congress of World Association of Societies Pathology and Laboratory Medicine (WASPALM2019), 西安, 2019/09/19-2019/09/21 (招待講演)
 39. 康東天. Biomarkers for Major Depressive Disease, The 30th World Congress of World Association of Societies Pathology and Laboratory Medicine (WASPALM2019), 西安, 2019/09/19-2019/09/21 (招待講演)
 40. 瀬戸山大樹. 生理活性を担う血中の遊離型ステロイドホルモンの一斉分析法の開発, 第 59 回日本臨床化学会年次学術集会, 仙台市, 2019/09/27-2019/09/27 (ポスター発表)
 41. 堀田多恵子. プロジェクト報告 基準範囲共用化委員会, 第 59 回日本臨床化学会年次学術集会, 仙台市, 2019/09/27-2019/09/29 (口頭発表)
 42. 松本信也, 野田望, 堀田多恵子, 内海健, 康東天. Droplet digital PCR 法におけるミトコンドリア DNA m. 3243A>G ヘテロプラスミー定量法の構築, 第 59 回日本臨床化学会年次学術集会, 仙台市, 2019/09/27-2019/09/29 (ポスター発表)
 43. 秋本卓, 内田裕士, 鳥巢久美子, 内海健, 康東天. 尿中細胞外小胞のプロテオミクス解析による IgA 腎症バイオマーカー探索, 第 59 回日本臨床化学会年次学術集会, 仙台市, 2019/09/27-2019/09/29 (ポスター発表)
 44. 川述由希子, 酒本美由紀, 山中基子, 堀田多恵子, 康東天. 低ホスファターゼ症治療薬による免疫測定系への影響の検証, 第 59 回日本臨床化学会年次学術集会, 仙台市, 2019/09/27-2019/09/29 (ポスター発表)

45. 堀田多恵子. 検査データがプロジェクトの成否を決める, 第 59 回日本臨床化学会年次学術集会, 仙台市, 2019/09/27-2019/09/29 (口頭発表)
46. 瀬戸山大樹. 臨床検査データ解析の実際, 第 51 回日本臨床検査自動化学会/第 1 回医療情報技術セミナー「知っておきたい臨床検査データ解析のテクニック」, 横浜市, 2019/10/03-2019/10/03 (招待講演)
47. 酒本美由紀, 山中基子, 堀田多恵子, 康東天. 高速凝固採血管 (SQ 管) による CLEIA 法アルドステロン測定値への影響について, 日本臨床検査自動化学会第 51 回大会, 横浜市, 2019/10/03-2019/10/05 (口頭発表)
48. 手嶋美穂, 服部佳奈子, 木部泰志, 山下有加, 清祐麻紀子, 堀田多恵子, 康東天. VITEK MS を用いた血液培養陽性ボトルからの直接同定に関する検証, 日本臨床検査自動化学会第 51 回大会, 横浜市, 2019/10/03-2019/10/05 (口頭発表)
49. 康東天. IFCC と標準化, 日本臨床検査自動化学会第 51 回大会, 横浜市, 2019/10/03-2019/10/05 (招待講演)
50. 山口恭子, 蒲原香苗, 杢尾綾花, 榎本麻里, 前田茜, 堀田多恵子, 康東天. 当院における移植情報共有化に向けた取り組み, 日本臨床検査自動化学会第 51 回大会, 横浜市, 2019/10/03-2019/10/05 (口頭発表)
51. 前田茜, 蒲原香苗, 榎本麻里, 杢尾綾花, 山口恭子, 堀田多恵子, 康東天. Lewis 血液型陰性者の不必要な CA19-9 測定削減を目指した検討, 日本臨床検査自動化学会第 51 回大会, 横浜市, 2019/10/03-2019/10/05 (口頭発表)
52. 白濱早紀, 川満紀子, 上田沙央理, 堀田多恵子, 康東天. 尿中有形成分分析装置 3 機種と比較検討, 日本臨床検査自動化学会第 51 回大会, 横浜市, 2019/10/03-2019/10/05 (口頭発表)
53. 川満紀子, 白濱早紀, 上田沙央理, 堀田多恵子, 康東天. 全自動尿中有形成分分析装置 UF-5000、撮像装置 UD10 でのウイルス感染細胞の検出評価, 日本臨床検査自動化学会第 51 回大会, 横浜市, 2019/10/03-2019/10/05 (口頭発表)
54. 植柳泰, 門司宜久, 松本信也, 瀬戸山大樹, 堀田多恵子, 康東天. 新生児マスキリーニング対象の有機酸代謝異常症の鑑別を目的とした LC-MS/MS による有機酸分析法の検討, 日本臨床検査自動化学会第 51 回大会, 横浜市, 2019/10/03-2019/10/05 (口頭発表)
55. 清祐麻紀子. 検査データの活用と抗菌薬適正使用, 日本臨床検査自動化学会第 51 回大会, 横浜市, 2019/10/03-2019/10/05 (口頭発表)
56. 吉野麻衣, 岩切優子, 酒本美由紀, 秋本卓, 瀬戸山大樹, 後藤和人, 堀田多恵子, 内海健, 康東天. Diagnostic Support System(DSS) 導入に向けたデータ検証と課題, 日

本臨床検査自動化学会第 51 回大会，横浜市，2019/10/03-2019/10/05（口頭発表）

57. Matsushima Y, Takahashi K, Yue S, Setoyama D, Uchiumi T, Kang D. Mitochondrial Lon protease is a gatekeeper for proteins newly imported into the matrix, The 16th ASMRM and The 19th J-mit 2019, 福岡市，2019/10/03-2019/10/05（ポスター発表）
58. Uchiumi T, Yagi M, Kang D. Mitochondrial translational impairment suppresses lysosomal function due to reduced NAD synthesis, The 16th ASMRM and The 19th J-mit 2019, 福岡市，2019/10/03-2019/10/05（招待講演）
59. Yasukawa T, Matsuda S, Sakaguchi Y, Ichiyanagi K, Unoki M, Gotoh K, Fukuda K, Sasaki H, Suzuki T, Kang D. Epigenetic feature of mitochondrial DNA, The 16th ASMRM and The 19th J-mit 2019, 福岡市，2019/10/03-2019/10/05（口頭発表）
60. 瀬戸山大樹. 個々人のパーソナリティを加味した LCMS による血液うつ病バイオマーカー研究，日本臨床検査自動化学会第 51 回大会，横浜市，2019/10/03-2019/10/05（口頭発表）
61. 後藤和人，内海健，康東天. 樹状細胞の成熟化におけるミトコンドリア p32 の役割，第 64 回日本臨床検査医学会九州地方会／第 30 回日本臨床化学会九州支部総会合同総会，福岡市，2019/10/03-2019/10/05（口頭発表）
62. 田中俊也，迎伸孝，酒田あゆみ，森岡隆人，飯原弘二. 側頭葉てんかん症例における発作起始時の頭皮上脳波と頭蓋内脳波活動の比較・検討，日本脳神経外科学会第 78 回学術総会，大阪市，2019/10/09-2019/10/12（ポスター発表）
63. 清祐麻紀子，西田留梨子，木部泰志，山下有加，堀田多恵子，康東天. ICU、血液腫瘍内科におけるカンジダ血症と $(1\rightarrow3)-\beta-D$ グルカンの検討，第 63 回日本医真菌学会総会・学術集会，千葉市，2019/10/11-2019/10/12（口頭発表）
64. 松尾和幸，緒方裕大，甲斐克也，渡邊恵利子，酒田あゆみ，前田トモ子，堀田多恵子，康東天. 九州大学病院における脳神経外科術中神経モニタリング検査についての報告，第 56 回日本臨床生理学会総会，さいたま市，2019/10/26-2019/10/27（口頭発表）
65. 酒田あゆみ，丸山奏恵，池本文花，渡邊恵利子，上原平，向野隆彦，横山淳，岡留敏樹，重藤寛史，緒方勝也，迎伸孝，下川能史，生野雄二，牧盾，堀田多恵子，康東天. 重積管理中の脳波変化推移を可視化する試み，第 53 回日本てんかん学会学術集会，神戸市，2019/10/31-2019/11/02（口頭発表）
66. 田中俊也，迎伸孝，酒田あゆみ，森岡隆人，飯原弘二. 側頭葉てんかん症例における頭皮上脳波での発作起始時の頭蓋内脳波活動の検討，第 53 回日本てんかん学会学術集会，神戸市，2019/10/31-2019/11/02（ポスター発表）

67. 下川能史, 迎伸孝, 森岡隆人, 板倉朋子, 渡邊恵利子, 酒田あゆみ, 上原平, 飯原弘二. 迷走神経刺激療法が無効で焦点切除が有効であった外傷性てんかんの小児例, 第53回日本てんかん学会学術集会, 神戸市, 2019/10/31-2019/11/02 (ポスター発表)
68. 岡留敏樹, 横山淳, 向野隆彦, 上原平, 板倉朋子, 渡邊恵利子, 酒田あゆみ, 飛松省三, 吉良潤一. Pathological posterior slow rhythm を呈した一例, 第53回日本てんかん学会学術集会, 神戸市, 2019/10/31-2019/11/02 (ポスター発表)
69. 迎伸孝, 溝口昌弘, 森岡隆人, 鳥尾倫子, 酒井康成, 酒田あゆみ, 鈴木諭, 飯原弘二. 第四脳室内腫瘍による局在関連てんかんを呈した乳児の一手術症例, 第53回日本てんかん学会学術集会, 神戸市, 2019/10/31-2019/11/02 (ポスター発表)
70. 清祐麻紀子. CDI 診断に重要な、CD トキシン検査の現状と課題, 第89回日本感染症学会西日本地方会学術集会、第62回日本感染症学会中日本地方会学術集会、第67回日本化学療法学会西日本支部総会, 浜松市, 2019/11/07-2019/11/09 (口頭発表)
71. 二田奈津美, 岩切優子, 山中基子, 堀田多恵子, 康東天. 経カテーテル大動脈弁置換術 (TAVI) における急性腎障害マーカーの比較, 第66回日本臨床検査医学会学術集会, 岡山市, 2019/11/21-2019/11/24 (口頭発表)
72. 上田沙央理, 内海健, 伊神恒, 松本信也, 堀田多恵子, 康東天. マイクロベシクルが含有する核酸と DAMPs としての可能性, 第66回日本臨床検査医学会学術集会, 岡山市, 2019/11/21-2019/11/24 (口頭発表)
73. 康東天. 臨床検査コード JLAC の普及に向けて, 第66回日本臨床検査医学会学術集会, 岡山市, 2019/11/21-2019/11/24 (招待講演)
74. 藤野恵子, 堀田多恵子, 前田茜, 榎本麻里, 杉尾綾花, 蒲原香苗, 山口恭子, 酒本美由紀, 山中基子, 康東天. CA19-9 無効検査削減の試み, 第66回日本臨床検査医学会学術集会, 岡山市, 2019/11/21-2019/11/24 (ポスター発表)
75. 梅村明, 酒本美由紀, 山中基子, 堀田多恵子, 康東天. 肝線維化マーカー「オートタキシン」と肝線維化予測指標の比較検討, 第66回日本臨床検査医学会学術集会, 岡山市, 2019/11/21-2019/11/24 (口頭発表)
76. 堀田多恵子. MID-NET における JLAC10 の品質管理, 第66回日本臨床検査医学会学術集会, 岡山市, 2019/11/21-2019/11/24 (口頭発表)
77. 内海健, 康東天. ミトコンドリア機能低下とリソソーム機能の新規関連, 第66回日本臨床検査医学会学術集会, 岡山市, 2019/11/21-2019/11/24 (口頭発表)
78. 清祐麻紀子. 外科感染症入門講座 2 グラム染色・細菌検査報告書の読み方, 第32回日本外科感染症学会総会学術集会, 岐阜市, 2019/11/29-2019/11/30 (口頭発表)

79. 清祐麻紀子. Antimicrobial stewardship 活動による周術期感染の予防と治療への取り組み AST活動における臨床検査技師の役割, 第32回日本外科感染症学会総会学術集会, 岐阜市, 2019/11/29-2019/11/30 (口頭発表)
80. 松田盛, 稲富鉄平, 中田和人, 安川武宏, 康東天. ヒトミトコンドリア DNA 転写-複製の新規調節メカニズムの提唱, 第42回日本分子生物学会年会, 福岡市, 2019/12/03-2019/12/06 (ポスター発表)
81. 稲富鉄平, 松田盛, 阿部周策, 都由羅, 石内崇士, 中田和人, 一柳健司, 佐々木裕之, 安川武宏, 康東天. ミトコンドリア DNA 複製開始メカニズム解明に向けた転写開始複合体タンパク質へのアプローチ, 第42回日本分子生物学会年会, 福岡市, 2019/12/03-2019/12/06 (ポスター発表)
82. 安川武宏, 松田盛, 稲富鉄平, 都由羅, 阿部周策, 石内崇士, 中田和人, 一柳健司, 佐々木裕之, 康東天. 複雑でユニークなミトコンドリア DNA 複製メカニズム, 第42回日本分子生物学会年会, 福岡市, 2019/12/03-2019/12/06 (招待講演)
83. 都由羅, 松田盛, 稲富鉄平, 中田和人, 安川武宏, 康東天. DNA ポリメラーゼ γ アクセサリサブユニットPOLG2は触媒サブユニットPOLG1安定化とmtDNA維持に必須である, 第42回日本分子生物学会年会, 福岡市, 2019/12/03-2019/12/06 (ポスター発表)
84. 松島雄一, 高橋和也, 岳頌, 相原正宗, 瀬戸山大樹, 康東天. ミトコンドリアマトリクスに局在するプロテアーゼLonによるタンパク質の可溶性制御, 第42回日本分子生物学会年会, 福岡市, 2019/12/03-2019/12/06 (口頭発表)
85. 康東天. Biomarkers for Major Depressive Disease, 第34回日本薬物動態学会, つくば市, 2019/12/11-2019/12/13 (招待講演)
86. 山口恭子, 蒲原香苗, 榎本麻里, 杢尾綾花, 前田茜, 堀田多恵子, 平安山知子, 國崎祐哉, 前田高宏, 康東天. 九州大学病院における輸血関連インシデントとその対策について, 日本輸血・細胞治療学会九州支部会第66回総会・第87回例会, 福岡市, 2019/12/14-2019/12/14 (口頭発表)
87. 前田茜, 榎本麻里, 蒲原香苗, 杢尾綾花, 山口恭子, 堀田多恵子, 平安山知子, 國崎祐哉, 前田高宏, 康東天. Lewis 血液型陰性者の不必要なCA19-9測定削減を目指した検討, 日本輸血・細胞治療学会九州支部会第66回総会・第87回例会, 福岡市, 2019/12/14-2019/12/14 (口頭発表)
88. 片山美希, 甲斐克也, 松尾和幸, 丸山奏恵, 木下靖子, 前田トモ子, 堀田多恵子, 康東天. 術前肺機能検査の省力化に向けた取り組み, 第11回九州大学病院医療技術部学術集会, 福岡市, 2019/12/21-2019/12/21 (口頭発表)

学会以外のシンポジウム・セミナー

1. 清祐麻紀子. 微生物検査の実際, 平成 30 年度院内感染対策講習会 1, 神戸市, 2019/01/11-2019/01/12 (招待講演)
2. 後藤和人. 日常診療に使える B 型肝炎の診療と検査値の見方のポイント, 第 39 回福岡市医師会臨床検査センター学術講演会, 福岡市, 2019/01/23-2019/01/23 (招待講演)
3. 松本信也. 九州大学病院検査部遺伝子検査室における遺伝子検査精度管理の実際, 平成 30 年度衛生検査所立入検査結果報告・研修会, 福岡市, 2019/02/05-2019/02/05 (招待講演)
4. 山口恭子. ISO 取得施設での輸血検査業務, 2018 年度福岡県輸血細胞治療部門研修会, 久留米市, 2019/02/09-2019/02/09 (招待講演)
5. 康東天. ミトコンドリアによる免疫反応制御自然免疫と獲得免疫における p 32 の役割, 葉山シンポジウム, 葉山町, 2019/02/10-2019/02/10 (招待講演)
6. 酒田あゆみ. 電極装着, 脳波所見記載について, 日本神経生理検査研究会第 2 回九州支部実技講習会, 福岡市, 2019/02/16-2019/02/16 (招待講演)
7. 渡邊恵利子. アーチファクトと賦活, 日本神経生理検査研究会第 2 回九州支部実技講習会, 福岡市, 2019/02/16-2019/02/16 (招待講演)
8. 清祐麻紀子. 当院における CD トキシン検査の現状と課題, 第 30 回福岡 ICT 交流会, 福岡市, 2019/02/20-2019/02/20 (招待講演)
9. 清祐麻紀子. 感染制御に役立つ微生物検査の知識, 熊本中央病院院内感染対策講習会, 熊本市, 2019/02/25-2019/02/25 (招待講演)
10. 石垣卓也. ステップアップで読む血液ガス分析, 臨床血液部門勉強会 (筑豊地区) 2019 年 02 月, 飯塚市, 2019/02/28-2019/02/28 (口頭発表)
11. 瀬戸山大樹. R で広がるデータ解析の地平, 福岡県保健環境研究所集談会, 福岡市, 2019/02/28-2019/02/28 (招待講演)
12. 清祐麻紀子. 深在性真菌症検査の現状とピットフォール, アムビゾームエリアフォーラム in 久留米, 久留米市, 2019/03/01-2019/03/01 (招待講演)
13. 松本信也, 野田望, 堀田多恵子, 内海健, 康東天. 乳幼児期の血栓症症例におけるプロテイン C 遺伝子バリエーションとその特徴, 第 19 回 TTM フォーラム, 東京都, 2019/03/02-2019/03/02 (口頭発表)
14. 清祐麻紀子. 微生物検査室でしか見れない、目で見える感染症, 第 8 回広島大学病院感染症セミナー, 広島市, 2019/03/10-2019/03/10 (招待講演)

15. 康東天. LAC 統一的管理とガバナンスセンター運用, MID-NET を用いた医薬品等の安全対策のための医療情報データベースの利用拡大・データ標準化の普及に関するシンポジウム, 東京都, 2019/03/14-2019/03/14 (招待講演)
16. 清祐麻紀子. 当施設における真菌感染の現状, アムビゾームエリアフォーラム in 岡山, 岡山市, 2019/03/15-2019/03/15 (招待講演)
17. 川満紀子. パネルディスカッション 尿沈渣検査のアップデート アデノウイルス感染細胞, 腎・泌尿器検査研究会第 15 回学術集会, 東京都, 2019/03/23-2019/03/24 (招待講演)
18. 清祐麻紀子. 微生物検査結果からよみとる感染症 ～一般細菌から真菌まで～, 平成 30 年度第 5 回薬剤師抗菌化学療法実践教育プログラム, 神戸市, 2019/03/24-2019/03/24 (招待講演)
19. 石垣卓也. 今こそ基礎から臨床化学! ～解る! 役立つ! 忘れない! ～蛋白・アルブミン, 生物化学分析部門勉強会(福岡地区)2019 年 04 月, 福岡市, 2019/04/18-2019/04/18 (口頭発表)
20. 蒲原香苗. スタンダード読解シリーズ 1 輸血療法の基本、緊急輸血・大量輸血の対応, 輸血細胞治療部門勉強会(福岡地区)2019 年 04 月, 福岡市, 2019/04/19-2019/04/19 (口頭発表)
21. 大野真依, 木部泰志, 持丸朋美, 西田留梨子, 清祐麻紀子, 堀田多恵子, 康東天. *Clostridioides difficile* 感染症診断における Xpert C. *difficile* の有用性の評価, 平成 31 年度九州耐性菌検査ネットワーク研修会, 佐賀市, 2019/04/21-2019/04/21 (口頭発表)
22. 松田盛, 稲富鉄平, 中田和人, 安川武宏, 康東天. ミトコンドリア DNA 複製制御機構の解明に挑む, ミトコンドリアサイエンスワークショップ, 京都市, 2019/05/14-2019/05/15 (口頭発表)
23. 堀田多恵子. 良質な臨床検査管理の必要条件, 第 68 回医学検査学会スキルアップセミナー7, 下関市, 2019/05/17-2019/05/17 (招待講演)
24. 康東天. 臨床検査におけるイノベーションと標準化, 日臨技九州支部講演会, 福岡市, 2019/06/02-2019/06/02 (招待講演)
25. 康東天. ミトコンドリアマトリックス内シャペロンタンパク質 p32 の機能と免疫反応制御, 新潟大学セミナー, 新潟市, 2019/06/04-2019/06/04 (招待講演)
26. 木部泰志. Xpert C. *difficile* の有用性とその活用, 第 10 回マイクロスキャンセミナーinFukuoka2019, 福岡市, 2019/06/08-2019/06/08 (口頭発表)

27. Yasukawa T, Matsuda S, Sakaguchi Y, Ichianagi K, Unoki M, Gotoh K, Fukuda K, Sasaki H, Suzuki T, Kang D. Accurate estimation of 5-methylcytosine in mammalian mitochondrial DNA, United Mitochondrial Disease Foundation (UMDF) Mitochondrial Medicine 2019 Symposium, ワシントン, 2019/06/26-2019/06/29 (招待講演)
28. 蒲原香苗. 為になる！当直業務支援講座<輸血>, 令和元年度新人会員ならびに技師長・連絡責任者研修会 (福岡地区), 福岡市, 2019/07/06-2019/07/06 (口頭発表)
29. 石垣卓也. 当直業務に求められる生化学の知識, 令和元年度新人会員ならびに技師長・連絡責任者研修会 (福岡地区), 福岡市, 2019/07/06-2019/07/06 (口頭発表)
30. Setoyama D. LCMS-Based Plasma Metabolite Biomarker Analysis of Major Depressive Disorders: A Novel Approach, Shimadzu Global Innovation Summit2019, 京都市, 2019/07/09-2019/07/11 (招待ポスター発表)
31. 清祐麻紀子. サーベイランスデータからみる、CDI 診療の現状と課題, 第 6 回感染症診断フォーラム-九州-, 福岡市, 2019/07/13-2019/07/13 (招待講演)
32. 川満紀子. 尿沈渣検査からみつけるファブリー病 -マルベリー細胞・小体について-, 長崎ファブリー病フォーラム 2019, 長崎市, 2019/07/18-2019/07/18 (招待講演)
33. 山口恭子. 症例で学ぶ 異常検体に出会った時の検査の進め方・考え方, 輸血細胞治療部門勉強会(福岡地区)2019年07月, 福岡市, 2019/07/19-2019/07/19 (口頭発表)
34. 清祐麻紀子. 内部監査及びマネージメントレビューの現状と課題, 第 4 回九州 ISO15189 合同研修会, 福岡市, 2019/07/27-2019/07/27 (口頭発表)
35. 清祐麻紀子. 一般検査で知っておくべき尿路感染症の基礎知識, 日臨技九州支部臨床一般検査部門研修会第 14 回玄海シンポジウム, 福岡市, 2019/07/27-2019/07/27 (招待講演)
36. 堀田多恵子. 良質な凝固検査管理の必要条件, 西安血液凝固講演会, 西安, 2019/08/01-2019/08/01 (招待講演)
37. 川満紀子. 変性細胞類・ウイルス感染細胞類の尿沈渣鏡検, アークレイ臨床検査セミナー2019 福岡, 福岡市, 2019/08/17-2019/08/17 (招待講演)
38. 松田盛, 稲富鉄平, 中田和人, 安川武宏, 康東天. ヒトミトコンドリア DNA 転写-複製の新規調節メカニズムの提唱, 九州大学西風塾研究発表会, 大分市, 2019/08/21-2019/08/22 (口頭発表)
39. 都由羅, 松田盛, 稲富鉄平, 中田和人, 安川武宏, 康東天. DNA ポリメラーゼγアクセサリーサブユニット POLG2 は触媒サブユニット POLG1 安定化と mtDNA 維持に必須である, 九州大学西風塾研究発表会, 大分市, 2019/08/21-2019/08/22 (口頭発表)

40. 清祐麻紀子. 感染症診療に役立つ、Diagnostic Stewardship:DS の実践, 日臨技近畿支部微生物部門夏季研修会, 神戸市, 2019/08/31-2019/08/31 (招待講演)
41. 酒田あゆみ. Technical part, 日本臨床神経生理学会第 5 回脳波セミナー・アドバンスコース, 京都市, 2019/08/31-2019/09/01 (招待講演)
42. 清祐麻紀子. 感染症診療に必要な微生物検査室の基礎知識 – Diagnostic Stewardship:DS を知る –, 国立病院機構三重中央医療センター院内研修会, 津市, 2019/09/06-2019/09/06 (招待講演)
43. 石垣卓也. 今こそ基礎から臨床化学! ~解る! 役立つ! 忘れない! ~ステップアップで読む血液ガス分析, 生物化学分析部門勉強会(福岡地区)2019 年 09 月, 福岡市, 2019/09/12-2019/09/12 (口頭発表)
44. 川満紀子. 症例から考えるアデノウイルス感染細胞, 第 30 回首都圏支部・関東甲信支部合同一般検査研修会, 東京都, 2019/09/14-2019/09/15 (招待講演)
45. 瀬戸山大樹. 臨床検査のデータサイエンス, 職能拡大推進事業「診療情報、医療情報の知識・技術によるデータの活用・医療への貢献」, 東京都, 2019/09/15-2019/09/15 (招待講演)
46. 酒田あゆみ. てんかん診療における脳波検査技師の役割, UCB ジャパン社員研修会, 福岡市, 2019/09/19-2019/09/19 (招待講演)
47. 康東天. TFAM and p32: Functions and Diseases, 西安交通大学生命科学技术学院学术報告セミナー, 西安, 2019/09/19-2019/09/19 (招待講演)
48. 清祐麻紀子. 感染制御に必要な微生物検査の基礎知識, 2019 年度第 4 回感染制御専門薬剤師セミナー, 札幌市, 2019/09/20-2019/09/20 (招待講演)
49. 川満紀子. 各種尿沈渣成分の臨床的意義の解明へ アデノウイルス感染細胞, 尿検査フォーラム関西 2019, 大阪市, 2019/09/28-2019/09/28 (招待講演)
50. 康東天. 臨床検査項目コード JLAC : 現状と普及への展望, 第 21 回保健医療情報標準化会議, 東京都, 2019/09/30-2019/09/30 (招待講演)
51. 康東天. TFAM and p32:Functions and Diseases, National Medical Research Center of Cardiovascular Surgery, モスクワ, 2019/10/18-2019/10/18 (招待講演)
52. 清祐麻紀子. Diagnostic Stewardship:DS が実践できる微生物検査室の構築, 第 26 回日本臨床微生物学会教育セミナー, 那覇市, 2019/10/19-2019/10/20 (招待講演)
53. 山下美香, 吉永治代, 山浦久, 川満紀子. スライドカンファレンス, 2019 年度認定一般検査技師資格更新研修会 (東京会場), 東京都, 2019/10/20-2019/10/20 (招待講演)

54. 森大輔. マレーシア サバ州における研究・疫学調査について, 第 33 回九州免疫血清研究会, 大分市, 2019/10/26-2019/10/26 (招待講演)
55. 川満紀子. 尿沈渣でのウイルス感染細胞 ～臨床に役立つ情報を～, 大分臨床一般検査部門研修会, 大分市, 2019/10/27-2019/10/27 (招待講演)
56. 安川武宏, 松田盛, 稲富鉄平, 都由羅, 阿部周策, 石内崇士, 中田和人, 一柳健司, 佐々木裕之, 康東天. 哺乳動物ミトコンドリア DNA 複製開始メカニズムの研究, 第 25 回 DNA 複製・組換え・修復ワークショップ, 奈良市, 2019/11/09-2019/11/11 (口頭発表)
57. 康東天. ミトコンドリア: 癌、品質管理, アトミック・セル・ダイナミクス科学技術未来戦略ワークショップ, 東京都, 2019/11/10-2019/11/10 (招待講演)
58. 堀田多恵子. 血清 ALP・LD の常用基準法改定について～ JSCC から IFCC へ ～, 第 9 回九州 BM セミナー, 福岡市, 2019/11/16-2019/11/16 (招待講演)
59. 酒田あゆみ. 脳波波形の記録と判読 (アナログからデジタルまで), 第 56 回日本臨床神経生理学会技術講習会, 福島市, 2019/11/30-2019/11/30 (招待講演)
60. 川満紀子. ファブリー病の早期診断と治療の意義, 二日市ファブリー病セミナー, 筑紫野市, 2019/12/04-2019/12/04 (招待講演)
61. 川満紀子. 尿沈渣検査の入門編, 沖縄県臨床検査技師会臨床一般検査研修会, 那覇市, 2019/12/07-2019/12/08 (招待講演)
62. 迎伸孝, 三月田祐平, 安部啓介, 溝口昌弘, 酒田あゆみ, 森岡隆人. 右前頭葉髄膜腫摘出術後に非癌性てんかん重積を起こした症例, Epilepsy Expert Meeting2019, 福岡市, 2019/12/14-2019/12/14 (招待講演)
63. 堀田多恵子. 良質な臨床検査管理のための必要条件, 第 21 回宮崎臨床検査セミナー, 宮崎市, 2019/12/14-2019/12/14 (招待講演)